

2006年5月のUNDER LOUNGEの閉店から大阪のクラブシーンのバランスが崩れ飽和状態にある中で、今後の日本クラブシーンにおいて質の高い最先端の音楽シーンを確立させるためここ大阪にてダンスミュージックイベントを開催したいと考えます。過去のトランスブームのような突出ジャンルも無く、各クラブでもオールジャンルのイベントがよく目に付く....。そんな中で、主にHOUSE/TECHNO/TRANCEに着目し、音楽フェスティバル級のイベントを構築し音楽・人・空間が作り出すエンターテインメントを最大限に打ち出す事で差別化を図り、大きな流れを生み出す関西の再出発点となる事を目指します。世界DJランキングに存在するTOP DJを招き入れ関西が世界に誇れるDJをセレクトし、ワールドクラスのクラブイベントを開催したいと思います。

有頂天・狂喜・夢中・得意・喜び・うっとりしてなどの意味が含まれます。クラブシーンにとっても、この感性をご遠引き出せるか、そして全ての力が最高潮の瞬間に重なり合った時に体感する人々の状態をとらえ「Club Rapture=有頂天クラブ」と名付けます。

special guest DJ



**MONIKA KRUSE**  
元モデルという異名を持つ美女DJモニカクルーゼ(www.monikakruse.com)。ミューンヘンにてDJ活動を開始し、名門クラブ"Ultrashall"でプレイ。リチャード・バルツが主宰するレーベル「Kurbel」にてA&Rを務めた後、ベルリンに拠点を移し、相棒のバトリック・リンゼイと自らのレーベル「Terminal M」(www.terminalm.com)を設立した。日本最大級の屋内レイヴ"WIRED"にも'01年、'02年と2年連続出演。長身にブロンドのロングヘアと息を飲む

ような美貌からは想像もつかないような激烈なハード・テクノを次々と繰り出して3万人を絶叫させた。完全な男社会のテクノの世界にあって、曲制作、レーベル運営、そしてワールドワイドなDJ活動と全てをこなす多才ぶりを発揮し、女性のファンも多い。その実力は世界中で認められており、アヴェント、アダム・ペイヤーなどトップ・アーティストたちがリミックスを提供している。

special guest live set



**FILTERHEADZ**  
ベルギー在住のパートとマーティンの兄弟のリミキサー&プロデューサーチーム Filterheadz。2001年Minimalistix "Struggle For Pleasure"のリミックスを手がけ世界中のブログレッシュDJの中でプレイされ、テクノの領域でもZizzo & Thomazとコラボレーションを組む。Tomaz & Filterheadz名義では、"Latin Loopworks" "I love techno", "Sunshine"等が全世界で大ヒット。日本ではKEN ISHII JIROHO両氏のMIX CDに収録される他フロアキラーチューンとしてヘヴィープレイされる。またBlack Hole Recordingsと組んだニュープロジェクトOrange3としても" In your eyes"をリリースし、フロアに放たれる派手さがきらめくメロディーラインと独特のセンスで彼らの勢いは衰えるところを知らない。テクノファンだけではなく全てのクラブミュージックファンに愛されている。



**Michel de hey**  
現在、ヨーロッパでも群を抜く素晴らしい才能を輩出しているオランダ第2の都市ロッテルダム。リッチー・ボーティン(やく、"テロイトの嫁だ")というダンストリアルポートタウンで、そのシーンを築き上げた人にあたることも言われる第一人者、MICHEL DE HEY。20年以上のキャリアを持つ大ベテランである彼は、オランダの權威であるBO DANCE AWARDにて4度目となるテクノ/ハウスブログレッシュハウス部門ベストDJに選ばれた実力派。アムステルダムの巨大野外レイヴ"DANCE VALLEY"との間わりも深く、ヨーロッパでの地位は相当なもの。自らのレーベル"HEY! RECORDS"では、パーカッションでファンキーなDJツールをリリースするがたわし。"WIRED 05"に出演した同じオランダ出身のSECRET CINEMAやJORIS VOORN&と共作を数多くリリースしている。自身も石野卓球氏がホストを務めるイベント"STERNE"に過去2回ゲスト出演を果たしており、"WIRED 04"でのプレイも高い評価を得た。先日、地元ロッテルダムに関わりのあるトラックのみを使用したミックスCD"RECORDED IN ROTTERDAM"を発表。地元シーンの為に、常にアクティビティを起こし続ける開拓者でもある。

guest live



**TOMOMI UKUMORI**  
~クラブ界に新星が舞い降りる~ ロサンゼルスに生まれ3歳で東京へ移住し、音楽に染れた家庭で育つ。高校生の時イタリアオペラと出会い歌への憧れが芽生える。大学を卒業する頃エレクトロ・アンビエント・バンドのヴォーカリストとして、音楽活動をスタートした彼女はNY同時多発テロをきっかけにオリジナルのチャリティーCDを製作。その後数多くのチャリティーライブを実施。彼女の楽曲が映画やTVCMなどにも採用され、"エイベックス"からリリースを募集している。その歌唱力は多方面に高く評価され、本格的に活動の舞台を海外へと広げ、ドイツのレーベルL2MUSIC、(Remonstrass)からそれぞれリリースをリリース。2007年4月に発表された1st ALBUM "INDIGO"では、彼女の實力ゆえ必然的に豪華なプロデューサー陣が顔をそろえた。ドイツよりMichael Feinstel (ミハイル、ファイシュテル)、キリヤキヨウ(DV-Sag(ビーザグ))、REMIXには世界のDJ TOP 7の人気を誇るHernan Cattaneo(エルナンカタネオ)、日本からはADAN、OM RECORDなどのレーベルからリリースを重ねるSHIDEO KOBAYASHI、海外のトップレーベルからリリースを続けているOMBが参戦!"TOMOMIの美しい歌声はあらゆるリスナーの心を奪うに違いない。今後、是非コラボレーションしたい!"とPaolo Mojicaは早くもラブコールを送っている。彼女の世界の歌姫として認知されるのは時間の問題であろう。

http://ode-music.com

CLUB RAPTURE  
DJ



**Y. MATSUOKA**  
1980年からDJ活動を開始し、現在東京都西の大塚を中心に数々のCLUBでプレイ。彼の日本人製したミックスワーク、素晴らしいスキル、長年のキャリアが生まみ出される独自のグルーブ感で常連DJもロイヤル続けている。これまでCARL COX, DERRICK MAY, DJ Presh, Deetron, Cristian Varela等世界のトップDJと共演し、彼のプレイは世界的アーティストも数多い。Funky Techno - House - Tech House等を中心に幅広い選曲を誇る両面重視のプレイである。



**F. GOTOH**  
関西各地をゲストDJとして飛び回るFUNKY HARD TECH DJ。そのプレイスタイルは、テク/ヒップとながらも、テク/ファンク、ディスコハウスミックスの中に切り交ぜ様々なミックススキルを駆使しながら、プレイ時間での一つの大きなストーリーを描いていく事に大きな特徴がある。彼のミックスは、直接的な印象を与えながらも、洗練されたプレイセンスも、見逃したDJスキルと合わせて、オーディエンスとB2Bの空間を埋める大変重要な要素であり、彼のプレイの大きな特徴となっている。

PERFORMER



Margherita



Madam Coco



Nadja Grandiva



Emoro C. Nigajan



Robbi Ekrika McCouzen



Naoaki Campioli



PINK STAR FEMAL



GOGO BOYS



TOYOBY/HROSUMI Ikaru S&C

VJ. SARA CHOP OMRICE / COSMIC WORLD / Sonic-r

LASER WORK. SPACE HAZE